

EA115MM-16(ハンドスプレー)取扱説明書

Ver.1.1

このたびは、当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
製品を安全にご使用頂く為に、取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い致します。

●仕様

- | | |
|--------------------|-------------|
| ○ポリエチレン製タンク | ○ノズル長…250mm |
| ○ノズル…ポリマー製 | ○ホース長…900mm |
| ○タンク容量…3.8ℓ | ○重量…720g |
| ○サイズ…φ190×330(H)mm | |
| ○使用液体…水・肥料・殺虫剂等 | |



警告

- ・圧力のかかったスプレーを、直射日光にさらさないで下さい。
- ・使用後、タンク内に液体を入れたままにしないで下さい。



注意

- ・使用時は、保護めがね等の保護具を身に付けて下さい。
- ・圧力をかけたまま、キャップを外さないで下さい。
- ・ポンプ作業時、ポンプ解除時などは、ポンプの上に顔を近づけないで下さい。(内溶液が顔にかかる危険があります。)
- ・ポンプハンドル以外の手段で、ポンプに圧力を掛けしないで下さい。
- ・本体を、加工・分解・修理しないで下さい。
- ・可燃性物質、揮発性物質、アルカリ性、酸性等の容器やポンプに影響を与えるものは使用しないで下さい。
- ・必ず充填前には、液体のラベルを読み、スプレー使用に危険性がないか確認して下さい。

●各部名称



●ホースの取付け

1A・1B

アウトレットチューブを、排出アダプターに差し込んでから、ナットをしっかり締めて下さい。

1A



1B



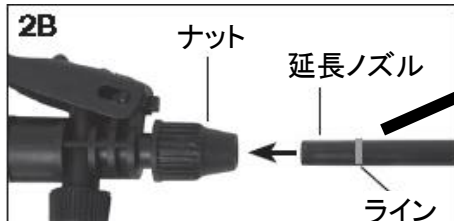
●ノズルの取付け

2A



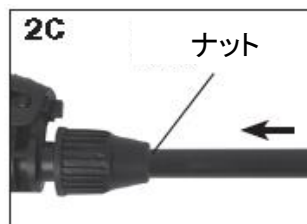
2A: シャットオフハンドルの先よりナットを緩めます。

2B



2B: 延長ノズルをラインが見えなくなるまで挿入します。

2C



2C: ナットをしっかり締める。

●使用前に…

- 1.タンクに取付けたキャップがしっかりと締まっているか確認して下さい。
- 2.ホースにひび割れ・損傷・劣化が無い点検し、異常のある時は使用を中止して下さい。
- 3.ポンプハンドルを外し、タンクの内外・上底部に、錆などが発生していないか点検して下さい。
何らかの欠陥箇所がある時は、タンク破裂の危険があるので、使用しないで下さい。
- 4.漏れ部分に、ツギアテ補修を行わないで下さい。破裂の危険性と人身事故の危険があります。

※以下の充填、加圧・スプレー点検は水を使用して行って下さい。

- 1.ポンプハンドルを10～20回上下させて、漏れを点検します。
- 2.シャットオフハンドル部分のレバーを握り、ノズルに詰まりがないかを確認します。
- 3.点検で不備がなければ、圧力を解除し、タンクを空にしてから次の作業に移して下さい。



正しい加圧をかける為、タンクが目盛以上に液体を入れないで下さい。

●充填

※充填前に液体の安全警告ラベルをよく読み、準備して下さい。

- 1.ポンプハンドルを反時計方向に回して外します。
- 2.液体をタンクに入れて下さい。目盛以上に入れないで下さい。
入れ過ぎると、適正なポンプ操作ができなくなります。
- 3.ポンプに汚れ等がついていない事を確認し、ポンプハンドルを戻し、しっかり締めます。

●加圧・スプレー作業



注意: 使用時は、保護めがね等の保護具を身に付けて下さい。

3A



3A: ハンドルを時計方向に1/4回転させ締める。
ハンドルのロックを解除する時は
反時計方向に1/4回転して下さい。

3B



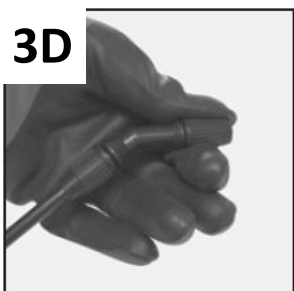
3B: ハンドルを上下させて 手応えを感じるまで加圧して下さい。

3C



3C: 加圧後はハンドルを押し下げて時計方向に1/4回転させると
ロックされます。
吐出が弱くなったら、圧力を保つために再加圧して下さい。

3D



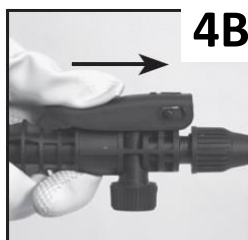
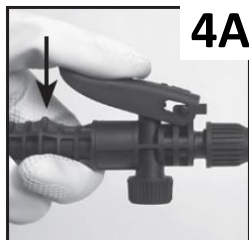
3D: ノズルの先端を回してスプレーパターンを替えて下さい。

●圧力解除

ポンプから顔を離し、ハンドルを反時計方向にゆっくり回します。
エアーの抜ける音がしたら一旦止め、エアーが完全に抜けるまで放置して下さい。

●連続スプレー

- ・シャットオフハンドルをロック状態にすると、連続噴霧します。
- ・ハンドルを握りノズルの方へスライドさせて下さい。(図4A、4B)



ロックを解除するには、上記動作を逆にして下さい。

●メンテナンス

- ・水だけでタンクをすすぎ、一度タンクを空にして、再び水を目盛まで入れ、ポンプハンドルを8～10回上下させ、加圧します。シャットオフハンドルを握り、ノズル内を洗浄します。
- ・圧力を解除し(前記参照)、ポンプを外します。
- ・タンクを上下逆さまにし、ポンプと一緒に充分乾燥させて下さい。
- ・ポンプロッドに定期的にオイルを10～12滴下して下さい。



改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来す場合があります。

株式会社 エスコ

本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14

TEL: (06) 6532-6226 FAX: (06) 6541-0929

21.Dec.